

尾道青年会議所 in 第71回 尾道みなと祭

さくらコレクション2014

4月26日（土）、尾道みなと祭りへの参画事業として、山北委員長率いる輝く未来創造委員会主催の「尾道さくらコレクション2014」が開催されました。

桜をモチーフとした衣装のデザイン画を公募し、応募総数約600枚の中から書類審査通過された50組54名の園児のみなさんが、その衣装をステージで披露しました。桜の花をまとったドレス、桜模様の忍者、ピンクのアフロなど、子ども達の個性豊かな衣装に、会場からは「かわいい」という声が途切れることなく聞こえていました。

天候にも恵まれ、参加された子ども達、保護者の皆様、会場に見学に来ていただいた方々、すべての人に笑顔が溢れる事業となりました。

山北委員長をはじめとする輝く未来創造委員会の皆様、そして当日参加されたメンバーの皆様、大変お疲れ様でした。

（記事：太田 雄介）



スペシャルパレード

「今年もディズニーがやってくる」。至る所で話題となっていた尾道みなと祭りスペシャルパレードが、4月26日（土）、好天のもと盛大に開催されました。

まず先頭を飾ったのは平谷尾道市長率いる尾道正調三下がりパレード。華やかな踊りを披露してくれました。その後に続いてミニリンピック選手団、尾道ベッチャーフェスティバル、尾道さくらコレクションの子ども達などが続き、パレードのラストにディズニーパレードが登場しました。人で溢れかえった海岸通りは、ディズニーパレードが見えると観客からひときわ大きな歓声が飛び、特に子ども達は大きな声をあげてミッキーやミニーを呼び、手を振り替えしていました。

パレードが終わった後、観客の方々から楽しかったという声を聞き、尾道青年会議所のメンバーであることを一段と誇らしく思える一日でした。（記事：中司 昌克）



飲食ブース



ストリートミニリンピック

晴天に恵まれた4月27日（日）、尾道市役所駐車場広場にて尾道みなと祭りSTREET MINILYMPICが開催された。スポーツの素晴らしさを感じてもらえる来場者参加型のイベント。オープニングは前衆議院議員でタレントの東国原英夫さん。軽妙なトークで会場を盛り上げた後、盲人マラソンロンドンパラリンピック銅メダリスト和田伸也選手と中田崇志伴走者が登場し、子どもたちとともに目隠しでのマラソン体験。続いて棒高跳び萩原翔、田村雄志、菅原大我の三選手。足のバネとスピード、ジャンプ力は迫力満点。三番手は200m走ロンドンパラリンピック出場の義足ランナー佐藤圭太選手、義足の技術は日進月歩で進化し、オリンピックの記録をパラリンピック選手が抜く日も近いといわれている。

飛んでいるような弾む走法はまさに希望。安部昭一郎理事長との競争もあり、安部理事長は惜しくも敗れたが、期待以上の

キレのある走りに場内は沸いた。四番手は走り高跳び

日本記録保持者の藤井美穂選手、片足でのジャンプはバランスをとるのも大変だろうと思うが、全身を上手く使った綺麗な跳躍に感動。最後に車いすマラソンロンドン5位入賞の花岡伸和選手。F1のようなカッコイイ車いすCarを三台も遠路はるばる持参し、ご披露いただいた。

どの選手も子どもたちとのふれあいを大切に、スポーツの楽しさを存分に伝えてくれた。「スポーツのおかげで人生が変わった。」という言葉が印象的で、夢に向かって頑張る彼らは輝いていた。青山委員長をはじめとする輝くまちづくり委員会の皆様、トップアスリートとふれあえる貴重な機会をありがとう。

（記事：幡中 幹生）